

[自衛消防訓練通知書の記入要領]

自 衛 消 防 訓 練 通 知 書

東京消防庁 (2) 消防署長 殿						(1) 年 月 日
(3) (統括) 防火管理者・(統括) 防災管理者 職・氏名						
防火 対象 物	所 在	(4) 区 町 丁目 番 号 市郡 村 番地				
	名 称	(5)				
	事業所の名称等	(6)				
実 施 日 時	(7) 年 月 日 ~ 月 日 時 分 時 分まで					
訓 練 根 拠	(8) (防火管理・防災管理) に係る消防計画	全体の (防火管理・防災管理) (8) に係る消防計画				
訓 練 種 別	<input type="checkbox"/> 総合訓練 (□実・□空) <input type="checkbox"/> 検証 (□実・□空) <input type="checkbox"/> 通報訓練 (9) <input type="checkbox"/> 消火訓練 (□実・□空) <input type="checkbox"/> 避難訓練 (□火災・□火災以外) <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 総合訓練 (□実・□空) <input type="checkbox"/> 検証 (□実・□空) <input type="checkbox"/> 通報訓練 (9) <input type="checkbox"/> 消火訓練 (□実・□空) <input type="checkbox"/> 避難訓練 (□火災・□火災以外) <input type="checkbox"/> その他 ()				
参 加 予 定 人 員	(10) 名	問 合 せ 先	電話 (11) ()			
訓練概要 (具体的な内容) (12)						
※受付欄			※経過欄			
※ 対 象 物 番 号	敷地番号	建物番号	T-	事業所番号	G-	
※データ入力年月日	年 月 日	※データ入力者				

消防署 (分署、出張所) F A X ;

備考1 全体の (防火管理・防災管理) に係る消防計画に基づく訓練の場合には、参加事業所一覽等の資料を添付してください。

- 2 「訓練概要」の欄には、実施場所、発災想定等の具体的な内容を記載してください。
- 3 「訓練種別」の欄には、該当する項目の□にレ印を付してください。
- 4 ※の欄には、記入しないでください。

(日本産業規格A列4番)

[自衛消防訓練通知書の記入要領]

項 目	記 入 要 領		
(1) 年月日	通知書の提出年月日を記入します。		
(2) 宛先	防火対象物を所轄する消防署長宛とします。		
(3) (統括)防火管理者・ (統括)防災管理者	防火管理者又は防災管理者の職・氏名を記入します。 ※ 該当しない箇所は——で抹消します。 (例) 事業所の防火・防災管理者として通知する場合 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td align="center"> (統括)防火管理者・(統括)防災管理者 総務課長 ○○ ○○ </td> </tr> </table>	(統括)防火管理者・(統括)防災管理者 総務課長 ○○ ○○	
(統括)防火管理者・(統括)防災管理者 総務課長 ○○ ○○			
(4) 防火対象物 所在	防火対象物の所在地を記入します(該当しない箇所は——で抹消します。)		
(5) 防火対象物 名称	防火対象物の名称を記入します。		
(6) 防火対象物 事業所 の名称等	ア 訓練を実施する事業所の名称を記入します。 イ 複数の事業所が共同で訓練を実施する場合は、代表となる事業所の名称を記入し、その他の事業所は別紙(任意の様式)に記入し、添付します。		
(7) 実施日時	訓練を実施する日時を記入します。		
(8) 訓練根拠	訓練の実施根拠として、該当しない箇所を——で抹消します。 (例) 防火管理に係る全体の訓練と事業所ごとの訓練を実施する場合 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td align="center"> (防火管理・防災管理) に係る消防計画 </td> <td align="center"> 全体の (防火管理・防災管理) に係る消防計画 </td> </tr> </table>	(防火管理・防災管理) に係る消防計画	全体の (防火管理・防災管理) に係る消防計画
(防火管理・防災管理) に係る消防計画	全体の (防火管理・防災管理) に係る消防計画		
(9) 訓練種別	実施する予定の訓練種別に☑をします。 ※ 実：実際に放水して消火訓練を行う場合をいいます。 空：放水はせず、空のホースにて消火訓練を実施する場合をいいます。 ※ 検証：防災センター要員を対象に行う検証訓練をいいます。 ※ 総合訓練から避難訓練までに該当しない訓練を実施した場合は「その他」の()内に実施した訓練種別を記入します。 (例)「☑ その他(震災図上演習)」 ※ 「ネットで自衛消防訓練」を実施する場合は、通報訓練から避難訓練までの該当するものに☑をします。		
(10) 参加予定人員	訓練に参加する予定の人員を記入します。		
(11) 問合せ先	訓練担当者の氏名及び連絡先を記入します。		
(12) 訓練概要	実施する予定の訓練の想定や実施内容等を記入します。 ※ 枠内に書ききれない場合には、別紙(任意の様式)に記入し添付します。 (例1)「『○月○日 12時30分ごろ、3階レストランから火災が発生し、3階に逃げ遅れた者がいる。』という想定に基づき、119番通報、館内非常放送、初期消火、避難誘導の訓練をビル全体で実施する。その後、参加者全員に対し消火訓練、通報訓練等の個別訓練を実施する。」 (例2)「「ネットで自衛消防訓練」を活用し、防火管理者がその実施を確認する。」		